

厚生労働行政推進調査事業費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）  
分担研究報告書

感染管理

研究分担者	徳田 浩一	東北大学病院	感染管理室
研究協力者	金森 肇	東北大学病院	総合感染症科
	吉田 眞紀子	東北大学病院	総合感染症科
	池田 しのぶ	東北大学病院	感染管理室
	千田 貴恵	東北大学病院	感染管理室
	佐藤 貴美	東北大学病院	感染管理室
	三浦 悠理子	東北大学病院	検査部

研究要旨 2018年度および2019年度の研究活動として、米国の地域拠点病院2施設（ネブラスカ大学医療センター（UNMC）、Cedars-Sinai 医療センター）の視察と、UNMC からスタッフを招聘した対応訓練を行い、得られた知見をもとに自施設のマニュアル等を改訂した。今年3年目の活動として、マニュアル改訂の中で疑問に思った点、解決できなかった問題点を抽出したうえで、国内の特定感染症指定医療機関および第一種感染症指定医療機関を対象としたアンケート（9施設）と訪問調査（4施設）を行い、得られた情報をもとに看護と検査に関する手順書を作成した。

国内で一類感染症の診療に携わる可能性のあるすべての医療機関にとって参考となるよう、国内外の感染症指定医療機関等の方針をもとに、安全かつ実践可能な内容としたが、病院環境や物品・器材、さらには診療体制や看護体制は施設ごとに異なることから、各施設の状況を考慮して最良の対策に改変して活用していただきたい。

A. 研究目的

研究1年目（2017年度）は、米国の地域拠点病院（Regional Treatment Center）2施設の視察、2年目（2018年度）はその2施設の1つであるネブラスカ大学医療センター（University of Nebraska Medical Center：UNMC）から講師を招聘し、感染管理室スタッフおよび一類感染症診療に従事予定の看護チームのスタッフを対象とした対応訓練を行い、得られた知見をもとに、対応方針やマニュアルを見直した。しかし、本邦と米国における医療システムの違いや、視察した施設と当院の設備や器材、診療体制の違いからいくつかの疑問点が残った。

本年度は、国内の特定感染症指定医療機関および第一種感染症指定医療機関に依頼してアンケートおよび訪問調査を行い、当院の対応方針を再修正した。さらに、各種調査で得られた知見をもとに、特

に看護と検体検査に関する情報を整理し、国内のすべての感染症指定医療機関の参考となるよう手順書としてまとめた。

B. 研究方法

一類感染症診療における看護と検査に関する特定感染症指定医療機関および第一種感染症指定医療機関に対するアンケート

調査期間：2019年9月1日～10月31日

対象施設：秋田大学医学部附属病院、東北大学病院、成田赤十字病院、がん・感染症センター都立駒込病院、国立国際医療研究センター病院、りんくう総合医療センター、長崎大学病院、鹿児島大学病院、琉球大学医学部附属病院

実施方法：上記9施設に質問票（資料1）をEメールで送付し、過去2年間の研究において未解決であ

った一類感染症患者に対する看護や検査に関する具体的な方針や実施方法について質問した。

(調査項目) 個人防護具 (PPE), 汚物・嘔吐物の処理手順, 記録, 同意書関係, 看護師の入室, 廃棄物, 死後のケア, 臨床検査

## 訪問調査

アンケートを送付した 9 施設のうち 4 施設を訪問して院内感染対策部門の担当者と面会し, 回答後に情報が不十分と思われた点については, 現地対応者に E メールで問い合わせた。

### 1. 秋田大学医学部附属病院

調査日: 2019 年 9 月 20 日

現地対応者: 嵯峨知生 (医師), 中村美央 (看護師), 石川陽子 (看護師), 佐藤智子 (看護師), 達子瑠美 (臨床検査技師)

訪問調査者: 金森肇 (医師), 池田しのぶ (看護師), 佐藤貴美 (臨床検査技師)

### 2. 国立国際医療研究センター病院

調査日: 2019 年 10 月 1 日

現地対応者: 忽那賢志 (医師), 枚木優子 (看護師), 目崎和久 (臨床検査技師)

訪問調査者: 徳田浩一 (医師), 池田しのぶ, 三浦悠理子 (臨床検査技師)

### 3. がん・感染症センター都立駒込病院

調査日: 2019 年 10 月 1 日

現地対応者: 今村顕史 (医師), 関谷紀貴 (医師), 渡辺多美 (看護師), 進藤亜子 (看護師), 坂井和巳 (臨床検査技師)

訪問調査者: 徳田浩一, 池田しのぶ, 三浦悠理子

### 4. 成田赤十字病院

調査日: 2019 年 11 月 11 日

現地対応者: 馳亮太 (医師), 立石順久 (医師), 矢野勇大 (医師), 菱木美和子 (看護師), 栗山

秀子 (看護師), 遠藤康信 (臨床検査技師)

訪問調査者: 徳田浩一, 池田しのぶ, 佐藤貴美

## 手順書の作成

本研究班における 3 年間の活動で得られた知見をふまえ, 国内のすべての感染症指定医療機関の参考となるよう, 看護と検体検査に関する情報を整理して手順書としてまとめた。

作業は, 東北大学病院感染管理室の医師, 看護師, 検査技師が主体となって原案を作成し, 班会議および研究者間の E メールによる意見交換を基に仕上げた。

## (倫理面への配慮)

本研究では, 特定の研究対象者は存在せず, 倫理面への配慮は不要である。

## C. 研究成果

### 一類感染症診療における看護と検査に関する特定感染症指定医療機関および第一種感染症指定医療機関に対するアンケート

#### 1. 看護の方針

- アンケートへの協力を依頼した 9 施設は, いずれも特定感染症指定医療機関あるいは第一種感染症指定医療機関であるが, PPE の使用や汚物・嘔吐物の処理手順など, 多くの方針について施設間で違いがあった (資料 2)。
- 質問項目に入れていなかった情報として, アイソレーターの使用方針については, 搬送に使用されたアイソレーターまま病室に搬入する施設と, 施設に入った時点でアイソレーターから病院の搬送用ベッドに患者を移して迅速に病室に入る施設など, 方針が異なっていた。

#### 2. 院内検査の方針

- 実施予定の検査内容は多くの施設で共通していたが, 一部の検査 (血液培養検査, 一般細菌検査, デング熱迅速検査, マラリア顕微鏡の形態検査) については, 方針に違いがみられた (資料 2)。

- 検査室環境や検査方針、作業手順に関する回答は、施設ごとに多様であった。
- 検査後の検査機器の処理については、可能な限り廃棄処分とするという回答が 1 施設あったが、単回使用器材など廃棄可能なものに限ることであった。すなわち方針が決まっている 9 施設中 6 施設については、全ての施設において検査後の検査機器や安全キャビネットは表面を消毒して再使用するという方針であった。

## 訪問調査

### アンケート回答内容の意見交換

#### 1. 看護の方針

多くの方針で施設間に違いがあったが、使用予定の器材の違い、看護体制の違いなどによるものであった。すなわちいずれの方針もその施設ごとの最善策であり、普遍的にベストな唯一の方策は無いと思われた。

調査票の質問項目には無く、視察で得た情報として、患者収容の導線やベッド移動の場所、スタッフの衣服の更衣場所、病室とスタッフステーション間のコミュニケーションデバイス（音声、映像）が、各施設の構造等を考慮して良く検討されており参考になった。

#### 2. 臨床検査の方針

病室内から病室外への検体の搬出手順や、運搬担当者、検査担当者は各施設で方針が異なっていたものの、施設の構造やスタッフの配置や人数などの事情を踏まえたうえで実行性と安全性が十分検討されており、トレーニングも実施されていた。

訪問した 4 施設のすべてが専用の検査室を有していた。限られたスペースで、接触による汚染が懸念される状況であったが、作業手順の工夫等により環境汚染が起こらないように対策が講じられていた。

## 手順書の作成

看護と院内検査に関する内容について、文章と写真で手順を示した。準備されている防護具をはじめとした器材や医療環境は施設によって比較的大きく異なると思われるが、エボラウイルス病をはじめとした一類感染症に応用可能な手順書となるよう作成した。巻末に汚物処理と院内検査に関する確認シートを載せた。作業の場に本シートのコピーがあれば、手順書を暗記したり、病室に持ち込んだりしなくとも間違いにくくなると思われる。

看護：防護具の選択と着用、防護具の脱衣、トランスファー（患者の移動）、検体採取から受け渡しまで、汚染物処理、廃棄物処理、配膳

院内検査

付録：確認シート（汚染物処理）、確認シート（院内検査）

## D. 考察

特定感染症指定医療機関および第一種感染症指定医療機関の 9 施設から得られたアンケート結果では、防護具の使用方針や看護手順において、施設ごとに違いが認められた。また、研究 1 年目に視察および聞き取り調査した UNMC の方針とも違いがあった。ただし、認めた方針の違いは作業の安全性や正確性に影響せず、各施設の人員配置や設備・器材、病棟の構造などを検討して、より安全性が高くなるよう配慮して決められた方針であった。また、いずれの施設においても訓練を行う中で問題点に気付かれた場合は方針が修正されていた。米国 UNMC においても我々の視察調査後に再度聞き取りをしたところ、訪問時とは方針が変更となった看護手順等があった。一般的に院内感染対策を構築する際、すでに対策が構築されている他施設の方針や、国内外の組織（国内は厚生労働省、国立国際医療研究センターなど、海外は WHO、CDC など）が発行しているガイドラインや動画資料を参考とする場合が多いが、その情報をそのまま導入するのではなく、自施設の現状を考慮してより安全性と実行性の高い対策を構築する必要があると考えられる。

3年間の調査研究の成果として手順書を作成した。アンケートおよび訪問調査を実施した国内9施設、および米国 UNMC の方針をもとに、安全かつ多くの施設で導入可能な内容としたが、病院環境をはじめ使用する防護具など物品・器材が異なることや、診療体制や看護体制に違いがあることなどから、細部の具体的方針は、最終的には独自に判断せざるを得ず、各施設の現状に即したより安全で実行性の高い対策に内容を再検討して導入していただきたい。また一旦作成したマニュアル等も、訓練を繰り返す中で問題点を抽出して修正することが重要である。

本手順書は、主にエボラウイルス病への対策を念頭に作成したものであるため、対象となる疾患（病原体）や、今後の感染対策の考え方やエビデンスの変遷により実施すべき対策が変更される可能性があることに留意が必要である。

#### E. 結論

研究3年目の成果として、過去2年間の活動（米国の地域拠点病院（UNMC など2施設）の視察、UNMC スタッフによる自施設での対応訓練とマニュアル改訂）で得られた知見をもとに、国内において一類感染症診療に携わる可能性のあるすべての医療機関にとって参考となる手順書を作成した。

方法は、研究2年目までに取り組んだ自施設のマニュアル改訂の中で疑問に思った点、解決できなかった問題点を抽出し、国内の特定感染症指定医療機関および第一類感染症指定医療機関へのアンケート（9施設）と訪問調査（4施設）を行い、得られた知見をもとに文章と写真で手順を示した。

国内外の感染症指定医療機関等の方針をもとに、安全かつ多くの施設で実施可能な内容としたが、病院環境や物品・器材、さらには診療体制や看護体制には施設ごとに違いがあることから、各施設の現状に即したより安全で実行性の高い対策へ修正して活用いただきたい。

#### 謝辞

アンケートおよび訪問調査に御協力いただきました、秋田大学医学部附属病院、東北大学病院、成田赤十字病院、がん・感染症センター 東京都立駒込病院、国立国際医療研究センター病院、りんくう総合医療センター、長崎大学病院、鹿児島大学病院、琉球大学医学部附属病院の院内感染対策担当の方々に深く感謝いたします。

#### 参考文献

- 平成28年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 一類感染症の患者発生時に備えた治療・診断・感染管理等に関する研究（研究代表者・加藤康幸）. ウイルス性出血熱診療の手引き 2017. file:///C:/Users/浩一/AppData/Local/Temp/ウイルス性出血熱診療の手引き 2017.pdf
- 厚生労働省健康局結核感染症課. ウイルス性出血熱への行政対応の手引き第二版. <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000164709.pdf>
- The National Ebola Training and Education Center (NETEC) Online Education. <https://netec.org/education-and-training-online/>
- The National Ebola Training and Education Center (NETEC) Resources and Repository <https://netec.org/resources-repositor>

#### F. 健康危険情報

総括報告書にまとめて記載

#### G. 研究発表

- 論文発表  
なし
- 学会発表  
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

資料1 一類感染症診療における看護と検査に関する質問票

貴施設の設置される都道府県 (プルダウンよりお選びください)

以下の質問にお答えください。当てはまるものに☑をお入れください。複数のご回答がある場合は、すべてに☑をいれてください。

**PPEについて (質問1~13)**

- 1 直接ケア実施者は、どのような防護具を着用しますか？当てはまるものをすべてに☑をお願いします。 ご回答
- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| A PAPR (電動ファン付呼吸保護具) .....  | <input type="checkbox"/> |
| B N95マスク .....              | <input type="checkbox"/> |
| C サージカルマスク .....            | <input type="checkbox"/> |
| D フェイスシールド .....            | <input type="checkbox"/> |
| E ゴーグル .....                | <input type="checkbox"/> |
| F メディカルキャップ .....           | <input type="checkbox"/> |
| G ガウン .....                 | <input type="checkbox"/> |
| H エプロン .....                | <input type="checkbox"/> |
| I フードカバー .....              | <input type="checkbox"/> |
| J 防護衣 (カバーオール) .....        | <input type="checkbox"/> |
| K シューズカバー .....             | <input type="checkbox"/> |
| L 長靴 .....                  | <input type="checkbox"/> |
| M シューズ .....                | <input type="checkbox"/> |
| N クロックスなどの靴類 .....          | <input type="checkbox"/> |
| O 手袋2重 .....                | <input type="checkbox"/> |
| P 手袋3重 .....                | <input type="checkbox"/> |
| Q その他 (以下にご記入をお願いします) ..... | <input type="checkbox"/> |

- 2 直接ケア実施者のPPEは、患者の重症度レベルにより防護具を組み合わせを替えますか？ ご回答
- |                                   |                          |
|-----------------------------------|--------------------------|
| A 組み合わせを替える .....                 | <input type="checkbox"/> |
| B 組み合わせを替えない ⇒「質問4」へお進みください ..... | <input type="checkbox"/> |

- 3 質問2でAを選択した方にお伺いします。何をどのように替えていますか？ご記入をお願いします。
- 

- 4 シューズカバーの着用の順序について、あてはまるものはどれですか？ ご回答
- |  |                          |
|--|--------------------------|
| A シューズカバー ⇒ 長靴 .....                         | <input type="checkbox"/> |
| B 靴 ⇒ シューズカバー (長靴は使わない) ⇒「質問7」へお進みください ..... | <input type="checkbox"/> |
| C その他 (以下にご記入をお願いします) ⇒「質問7」へお進みください .....   | <input type="checkbox"/> |

- 5 質問4でAを選択した方にお伺いします。長靴は、再利用しますか？ ご回答
- |  |                          |
|--|--------------------------|
| A 再利用しない (使い捨て) ⇒「質問7」へお進みください .....       | <input type="checkbox"/> |
| B 再利用する .....                              | <input type="checkbox"/> |
| C 決めていない ⇒「質問7」へお進みください .....              | <input type="checkbox"/> |
| D その他 (以下にご記入をお願いします) ⇒「質問7」へお進みください ..... | <input type="checkbox"/> |

- 6 質問5でBを選択した方にお伺いします。長靴の再利用時、どこで、どのような方法で消毒等を行いますか？

どこで	
どのような処理	

7 手袋が汚染したときの対応方法について、当てはまるものをお答えください。 ご回答

A 一番外側の手袋の表面をクロスで清拭し、汚染を除去する	<input type="checkbox"/>
B 一番外側の手袋を脱ぎ、新しい手袋を装着する	<input type="checkbox"/>
C 一番外側の手袋の表面をクロスで清拭後に脱ぎ、新しい手袋を装着する	<input type="checkbox"/>
D 一番外側の手袋を脱ぎ、その下に装着していた手袋の表面をクロスで清拭後、新しい手袋を装着する	<input type="checkbox"/>
E 一番外側の手袋の表面をクロスで清拭後に脱ぎ、その下に装着していた手袋の表面をクロスで清拭後、新しい手袋を装着する	<input type="checkbox"/>
F 決めていない	<input type="checkbox"/>
G その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>

8 脱衣介助者は、どのような防護具を着用しますか？ 当てはまるものをすべてに☑をお願いします。 ご回答

A PAPR（電動ファン付呼吸保護具）	<input type="checkbox"/>
B N95マスク	<input type="checkbox"/>
C サージカルマスク	<input type="checkbox"/>
D フェイスシールド	<input type="checkbox"/>
E ゴーグル	<input type="checkbox"/>
F メディカルキャップ	<input type="checkbox"/>
G ガウン	<input type="checkbox"/>
H エプロン	<input type="checkbox"/>
I フードカバー	<input type="checkbox"/>
J 防護衣（カバーオール）	<input type="checkbox"/>
K シューズカバー	<input type="checkbox"/>
L 長靴	<input type="checkbox"/>
M シューズ	<input type="checkbox"/>
N クロックスなどの靴類	<input type="checkbox"/>
O 手袋2重	<input type="checkbox"/>
P 手袋3重	<input type="checkbox"/>
Q その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>

9 脱衣介助者の役割は何ですか？ ご回答

A 脱衣手順の読み上げ、脱衣の見守り	<input type="checkbox"/>
B 一部の防護具の脱衣介助、脱衣手順の読み上げ、脱衣の見守り	<input type="checkbox"/>
C 全ての防護具の脱衣介助（直接ケア実施者は何もせず、脱衣介助者がすべて脱がせる）	<input type="checkbox"/>
D その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>

10 病室内に設置する防護具は何ですか？ 当てはまるものすべてに☑をお願いします。 ご回答

A 手袋	<input type="checkbox"/>
B ガウン	<input type="checkbox"/>
C フェイスシールド	<input type="checkbox"/>
D 配置なし	<input type="checkbox"/>
E その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>

11 ナースステーションに滞在する際に、着用する防護具を選択してください。 当てはまるものすべてに☑をお願いします。 ご回答

A 手袋	<input type="checkbox"/>
B エプロン、または、ガウン	<input type="checkbox"/>
C サージカルマスク	<input type="checkbox"/>
D ゴーグル	<input type="checkbox"/>

- E 着用はしない .....
- F その他（以下にご記入をお願いします） .....

--	--

- 12 PPEを脱いだ後のシャワー浴の規定はありますか？ ご回答
- A 毎回シャワー浴を行う .....
- B 適宜シャワー浴を行う .....
- C 勤務終了後にシャワー浴を行う .....
- D 決めていない .....
- E エリア内にシャワー設備が無い .....

- 13 平時におけるPPEの備蓄は何日分ありますか？ ご回答
- A 約3日分 .....
- B 約5日分 .....
- C 約7日分 .....
- D その他（以下にご記入をお願いします） .....

--	--

**汚物・嘔吐物の処理手順について（質問14～15）**

- 14 大量の汚物などで床が汚染された場合、ペーパータオルなどで中心に集めた後の汚物等の回収方法について、あてはまるものに☑をお願いします。 ご回答
- A 汚物等を中央に集めた後、両手で拾い上げて回収する .....
- B 汚物等を中央に集めた後、塵取りとトンクなどの道具を用いて回収する .....
- C 決めていない .....
- D その他（以下にご記入をお願いします） .....

--	--

- 15 大量の汚物や嘔吐物で汚染された場合、汚物の上に広げたペーパータオルなどに次亜塩素酸ナトリウム液を直接かけますか？ ご回答
- A かける .....
- B かけない .....

**記録について（質問16～17）**

- 16 病室内には、診療支援端末（電子カルテ）を設置していますか？ ご回答
- A 設置している ⇒「質問18」へお進みください .....
- B 設置していない .....
- C 決めていない .....

- 17 病室内に診療支援端末を設置していない場合、看護記録はどうされますか？ ご回答
- A 病室内からナースステーション、あるいは、前室にいるスタッフに**口頭**で情報を送り、代理記録をもらう
- B 病室内からナースステーション、あるいは、前室にいるスタッフに**FAX**で情報を送り、代理記録をもらう
- C ケア実施者が退室しPPEを脱いだ後、自分で診療支援端末に記録をいれる .....
- D その他（以下にご記入をお願いします） .....

--	--

**同意書関係について（質問18）**

- 18 入院計画書やICなど様々な書類の患者署名はどのようにされますか？ ご回答
- A 病室内に用紙を持ち込み、患者サインをいただいたのち、**病室からFAXでナースステーションに送る**
- B 病室内に用紙を持ち込み、患者サインをいただいたのち、**病室からカメラで撮影して、画像をナースステーションに送る**
- C 病室内に設置したWifiタブレットなど電子端末に、直接患者に署名してもらう

- D 家族から同意、署名をいただく（患者からは口頭で同意をいただく） .....
- E その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

**看護について（質問19）**

- 19 看護師の、直接ケア担当時間中の方針はどのような予定ですか？ ご回答
- A 必要時、および、定期的に病室に入室する（それ以外は、ナースステーション等で待機する）
- B 必要時のみ病室に入室する（それ以外は、ナースステーション等で待機する）
- C 担当時間中は、つねに病室内にいる（患者とともに病室内で過ごす）
- D 決めていない .....
- E その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

**廃棄物について（質問20～23）**

- 20 ごみ箱からごみ袋を回収する方法について、マニュアルで規定されていますか？ ご回答
- A 規定している .....
- B 規定していない .....

- 21 一類感染症診療エリアから排出される廃棄物のための高圧蒸気滅菌器の設置はありますか？ ご回答
- A エリア内にある .....
- B エリア外にある ⇒「質問23」へお進みください .....
- C なし ⇒「質問24」へお進みください .....

- 22 一類感染症診療エリア内に高圧蒸気滅菌器の設置がある方にお伺いします。滅菌器の設置場所はどこですか？ ご回答
- A 病室の汚物処理室内 .....
- B 検査室内 .....
- C エリア内の廃棄物処理専用スペース .....
- D その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

- 23 高圧蒸気滅菌処理を終了した廃棄物は、どのような取り扱いにしますか？ ご回答
- A 通常の感染性廃棄物として院内ルールに従い搬出する
- B 非感染性廃棄物として院内ルールに従い搬出する
- C 特別な感染性廃棄物として、通常の廃棄物とは区別して搬出する
- D その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

**死後のケアについて（質問24～26）**

- 24 遺体を収納する納体袋の在庫はありますか？ ご回答
- A ある .....
- B ない .....
- C その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

- 25 納体袋は何重にする予定ですか？ ご回答
- A 1重 .....
- B 2重 .....
- C 3重 .....
- D 4重以上 .....
- E 決めていない .....

- 26 遺体を納体袋に入れて、出棺するまでの手順のマニュアルを作成していますか？ ご回答

- A 作成している .....
- B 今後作成する予定 .....
- C 未定 .....

**臨床検査について（質問27～35）**

- 27 一類感染症診療エリアに検査室は設置されていますか？ ご回答
- A 病室に隣接している（バスボックスで繋がっている） .....
  - B 病室に隣接している（バスボックスで繋がっていない） .....
  - C 病室には隣接していないが、エリア内に設置している .....
  - D エリア内には、設置していない .....
  - E その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

- 28 院内検査用の検体は、検査室内のどこで容器から取り出しますか？ ご回答
- A 検査室の安全キャビネット内 .....
  - B 検査室の安全キャビネット外の安全なスペース .....
  - C その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

- 29 院内で行う臨床検査は、どんなものを想定していますか？また、選択したご回答のうち、エリア内で行う予定の検査項目はどれですか？当てはまるものすべてに☑をお願いします。 ご回答
- |   | エリア内検査室で実施               | 中央検査室で実施                 |
|---|--------------------------|--------------------------|
| A 一般血液検査（白血球数やヘモグロビン値、ヘマトクリット値など） ..... | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| B 一般生化学検査（肝機能、腎機能など） .....              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| C 血液培養検査 .....                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| D 一般細菌培養検査 .....                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| E インフルエンザ迅速検査 .....                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| F マラリア迅速診断検査 .....                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| G マラリア顕微鏡的形態検査 .....                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| H デング熱迅速診断検査 .....                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I その他（以下にご記入をお願いします） .....              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
- 

- 30 一類感染症診療における臨床検査を臨床検査技師が行う場合、何名の技師が対応可能ですか？ ご回答
- A 1名 .....
  - B 2名 .....
  - C 3名 .....
  - D 4名以上 .....
  - E その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

- 31 一類感染症診療における臨床検査は、誰が行う予定ですか？ ご回答
- A 院内感染対策（ICT）担当の臨床検査技師 .....
  - B 微生物検査室の臨床検査技師 .....
  - C 上記以外の臨床検査技師 .....
  - D 医師 .....
  - E その他（以下にご記入をお願いします） .....
- 

- 32 平常の検査機器のメンテナンス頻度はどれくらいですか？ ご回答
- A 毎週1回以上 .....

B 毎月1回以上 .....	<input type="checkbox"/>
C 年1回 .....	<input type="checkbox"/>
D 行っていない .....	<input type="checkbox"/>
E その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>	

33 一類感染症診療エリア内検査室で検査を実施した後、検査結果をどのように報告しますか？	ご回答
A 検査室内の検査部門端末を利用して、検査結果を診療支援（電子カルテ）に反映させる（エリア内検査室の検査機器は、中央検査室とシステム化されて繋がっている）	<input type="checkbox"/>
B 検査室内の検査部門端末を利用して、検査結果を診療支援（電子カルテ）に反映させる（エリア内検査室の検査機器は、中央検査部門と繋がっておらず、 <b>結果を直接入力</b> す）	<input type="checkbox"/>
C 結果を検査室内から臨床検査部門へFAXや電話連絡で送り、 <b>臨床検査部門で入力して診療支援（電子カルテ）に反映させる</b>	<input type="checkbox"/>
D 結果を検査室からナースステーションにFAXか電話連絡で送り、 <b>ナースステーションで診療支援（電子カルテ）に診療録として記録（入力）する</b>	<input type="checkbox"/>
E 結果を検査室からナースステーションにFAX（カメラ撮影を含む）で送り、 <b>ナースステーションで診療支援（電子カルテ）に検査結果報告書を取り込む（スキャン）</b>	<input type="checkbox"/>
F その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>	

34 検査で使用する試薬等の管理はどうされていますか？	ご回答
A 患者受け入れ時に試薬等を購入する .....	<input type="checkbox"/>
B 常に在庫している .....	<input type="checkbox"/>
C その他（以下にご記入をお願いします）	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>	

35 1回の検査実施後の検査機器等の処理について、当てはまるものすべてに☑をお願いします。	ご回答	
	エリア内検査室で実施	中央検査室で実施
A 消毒はしない .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 検査機器や安全キャビネットの表面を消毒する .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 検査機器の回路内に消毒薬を流す .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 可能な限り廃棄処分とする .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E 廃液はすべて回収し、凝固させて廃棄する .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F 廃液はすべて回収し、消毒処理した後に下水に流す .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G 決まっていない .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H その他（以下にご記入をお願いします） .....	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>		

ご回答をいただき、誠にありがとうございました。









資料3 感染症指定医療機関に対するアンケート集計結果





